

① 制度の概要

本プロジェクトは、東京の企業が持つ**優れたGX関連の技術やビジネスモデル**を、グローバルサウスを中心に海外に展開することを支援する事業です。グローバルサウスの脱炭素化への貢献や都内企業の成長とともに、東京のさらなる脱炭素化も後押しすることを目的としています。

都内の**中堅・中小企業、スタートアップ**を対象に、海外での事業展開に係る費用の補助、現地での伴走支援、海外現地企業とのマッチング支援を一体的に提供します。公募は12月以降開始予定です。

🔍 支援内容

☐ マスタープラン・FS

海外での事業展開に係るマスタープラン作成やフィージビリティスタディの実施費用を補助

最大1億円

補助率：中小企業・スタートアップ2/3

補助率：中堅企業1/2

☐ 実証・事業化

実証・事業化に向けた事業の実施費用を補助

最大3億円

補助率：1/2

※マスタープラン・FS費用を除いた額が上限

👥 対象となる取組

【対象案件の要件】

- ☐ GX関連のサービス及びビジネスモデル等を活用した案件
- ☐ グローバルサウス諸国の脱炭素ニーズ等の解決に資する案件
- ☐ 進出する国の現地企業等と連携した案件
- ☐ 支援対象期間中もしくは終了後早期に商用化を開始できる案件
- ☐ 将来的に東京都の脱炭素化に裨益する案件

【対象経費】

- ☐ 直接人件費、委託外注費、借料及び損料
- ☐ 消耗品費、その他諸経費等

👤 対象者

- ☐ **都内に本店又は支店の登記**があり、かつ東京都に納税している企業
- ☐ 中小企業基本法に則った中小企業及び個人事業者
- ☐ 中堅企業
- ☐ スタートアップ企業

💡 採択率向上のポイント

- ☐ **現地企業との連携体制の明確化**：進出する国の現地企業等との具体的な連携内容と役割分担を明示することが重要です。
- ☐ **脱炭素効果の定量化**：**CO2削減量やエネルギー削減効果**を数値で示し、グローバルサウスの脱炭素ニーズ解決への貢献度を具体的に説明します。
- ☐ **商用化スケジュールの具体性**：支援期間中または終了後早期の商用化開始に向けた現実的なロードマップを提示してください。
- ☐ **東京都への裨益効果**：海外展開が将来的に東京都の脱炭素化にどう貢献するか、技術フィードバックや実証データの活用方法を説明します。

📊 戦略的分析

【グローバルサウス市場の特性理解】

- ☐ **高い成長ポテンシャル**：アジア、アフリカ、中南米等の新興国市場は人口増加とともにエネルギー需要が急増しています。
- ☐ **資金制約への配慮**：現地の予算規模や資金調達環境を踏まえた事業モデルの設計が必要です。
- ☐ **現地適合化が鍵**：日本の技術をそのまま導入するのではなく、現地のニーズや環境に適合させた提案が評価されます。

【段階的なステップアップ戦略】

- ☐ **まずはFS段階で市場調査**：初年度はマスタープラン・FSで市場の理解と実現可能性を検証します。
- ☐ **実証で技術適合性を確認**：現地環境での技術の有効性を実証し、商用化に向けた課題を明確化します。
- ☐ **最終的に事業化へ展開**：実証結果を踏まえて本格的な事業展開を行い、持続可能なビジネスモデルを確立します。

🌐 想定される展開分野

技術・事業分野	グローバルサウスでのニーズ
再生可能エネルギー	太陽光、風力発電システムの導入と電力安定化技術
エネルギー効率化	省エネ設備・技術による産業・業務部門の効率化
環境技術	廃棄物処理、水処理、リサイクル技術の導入
スマートシティ	IoT・AIを活用したエネルギー管理システム
EV・交通	電気自動車や低炭素交通システムの普及

👥 伴走支援の活用法

- ☐ **事務局の専門知識活用**：海外展開の経験豊富な事務局が、現地の規制や商習慣などについてアドバイスします。
- ☐ **連携サポーターのネットワーク**：外部企業・団体のノウハウや人脈を活用し、現地での事業推進を支援します。
- ☐ **現地企業とのマッチング**：関係するステークホルダーとも連携し、現地パートナー候補とのマッチング機会を提供します。

👤 専門家活用のススメ

- ☐ **国際ビジネスコンサルタント**：海外展開戦略の策定と事業計画書の作成をサポートします。
- ☐ **技術評価の専門家**：GX技術の効果測定や脱炭素効果の定量化を支援します。

📁 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/11/7作成】

提出書類	チェックポイント
事業計画書	<input type="checkbox"/> GX技術の内容と優位性 を明確に記載 <input type="checkbox"/> グローバルサウスの 具体的な脱炭素ニーズ への対応を説明 <input type="checkbox"/> 商用化までのスケジュールを現実的に設定
現地連携企業に関する資料	<input type="checkbox"/> 現地企業の概要と連携内容を具体的に記載 <input type="checkbox"/> 役割分担と協力体制を明確化
経費明細書	<input type="checkbox"/> 補助対象経費の内訳を詳細に記載 <input type="checkbox"/> 見積書等の根拠資料を添付
会社概要資料	<input type="checkbox"/> 登記簿謄本で都内登記を証明 <input type="checkbox"/> 納税証明書で都内納税を証明

📅 申請スケジュール

🕒 事前準備期間

公募開始前から現地企業との連携体制構築を進めることが重要です。マスタープラン・FS段階では2〜3ヶ月、実証・事業化段階では3〜6ヶ月程度の準備期間を確保してください。現地のニーズ調査や技術適合性の事前検証も実施しておくとう良いでしょう。

🕒 公募期間

2025年12月以降開始予定（追加募集）

※詳細な公募期間は未定のため、随時公式サイトをご確認ください。
※追加募集の要件等詳細はまだ公表されておらず、変更の可能性があります。

🕒 審査期間

書類審査及び必要に応じてヒアリング審査を実施

🕒 採択結果通知

審査完了後、採択結果を通知

🕒 交付決定・事業開始

交付決定後、事業を開始します。**事業期間は交付決定時に設定**されます。事業完了後、実績報告書を提出し、補助金額が確定します。

⚠️ 補足事項

- ☐ 追加募集の詳細な要件、対象地域（グローバルサウス諸国の範囲）、申請方法等は、公募開始時に公式サイトで発表されます。
- ☐ 伴走支援や現地企業とのマッチング支援は、採択後に事務局及び連携サポーターから提供されます。

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://globalsouth-gx.jp/
お問い合わせ	東京都 気候変動対策部 グローバルサウスのGX促進プロジェクト事務局 ※お問い合わせは制度詳細ページのお問合せフォームをご利用ください。

